

鹿島建設株式会社 技術研究所

会期：2012年3月21日（水）13：30～3月23日（金）16：00 2泊3日

東日本大震災により多くの人々が生活の場を失いました。鹿島ではこのようなことが繰り返されないように、自然災害からくらしを守るための様々な研究を行っています。また、近年のゲリラ豪雨の原因の一つといわれるヒートアイランド現象の緩和や、都市域の生物多様性保全のために、緑の機能を利用する研究なども行っています。

今回のサイエンスキャンプでは津波をとりあげ、その仕組みと被害を軽減するための方法について学びます。そして多くの生物が暮らすことができる「いきものにぎわうまち」生物多様性都市について、鹿島の取り組みを紹介します。「くらしを守り、いのちを守る」これからの街づくりについて、私たちと一緒に考えましょう。



会場

鹿島建設株式会社 技術研究所 飛田給研究センター
東京都調布市飛田給2-19-1
（JR「東京駅」よりJR「新宿駅」で京王線に乗り換え約50分。京王線「飛田給駅」下車、徒歩約5分）
URL：http://www.kajima.co.jp/tech/katri
宿泊場所：調布アーバンホテル（予定）

募集人数

12名

キャンプのプログラム内容（予定）

- (1) 技術研究所の施設紹介・見学
- (2) 講義1：建設業について
建設会社の仕事や、建設技術についてご紹介します。
- (3) 講義2：津波防災を学ぶ
津波が起こる仕組みを理解した上で、津波被害から構造物を守る方法について学習します。
- (4) 実験：大型平面水槽での造波実験
津波を再現できる実験装置を利用して、津波の影響などを実験します。
- (5) 講義3：生物多様性を学ぶ
生物多様性を守り、緑の機能を上手に利用する街づくりをめざした鹿島の取り組みを紹介します。実習形式のフィールドワークも予定しています。
- (6) 建設工事現場見学（予定）



スケジュール（予定）

1日目 3月21日（水）

- 13:30～14:00 集合受付
- 14:00～14:30 開講式
- 14:30～16:30 実験施設全般の紹介・見学
- 16:30～17:30 講義1 建設業について

2日目 3月22日（木）

- 9:00～10:00 講義2 津波防災を学ぶ
- 10:00～12:30 実験1 大型平面水槽での造波実験
- 12:30～13:30 昼食
- 13:30～14:30 実験2 大型平面水槽での造波実験、まとめ
- 14:30～17:30 講義3 生物多様性を学ぶ
- 17:30～19:30 講師等との交流会

3日目 3月23日（金）

- 9:00～12:00 講義3 実習 いきものにぎわうまち
- 12:00～14:00 昼食、移動
- 14:00～15:30 現場見学
- 15:30～15:45 ディスカッション
- 15:45～16:00 閉講式・解散

※1、2日目の夜は宿舎でミーティングを行います。

プログラムの関連図書、Webサイト紹介

- ・鹿島技術研究所（鹿島webサイト内）
http://www.kajima.co.jp/tech/katri
- ・いきものにぎわうまち（同上）
http://www.kajima.co.jp/gallery/biodiversity
- ・独立行政法人海洋研究開発機構
http://www.jamstec.go.jp/j/
- ・政府間海洋学委員会（IOC）津波情報
http://www.ioc-tsunami.org/